

キャンドルライトフォーディングを開催して

北海道医療センター附属札幌看護学校 1年生広報委員

2021年11月12日(金)に、第19回キャンドルライトフォーディングが開催されました。キャンドルライトフォーディングとは、ナイチンゲール像からの灯を教員から託された学生一人一人が看護師への道を歩んでいくことを決意する行事です。ナイチンゲールが、クリミア戦争でキャンドルの灯を手に負傷した兵士が横たわる暗い病床を周り、看護したことに由来しています。

私たち21期生は、キャンドルライトフォーディングにて、このように誓いました。

「患者さんが安心して生活できるようにサポートできる看護師を目指します。患者さんを様々な視点から支援するために、患者さんの家族や周りの医療スタッフとの関わりを大切にします。正しい知識と技術を身に付け、柔軟に対応できる力を養い、仲間と協力して学び続ける姿勢を忘れずに努力することを誓います。」

この誓いは、私たちが思い描く理想の看護師になるための目標です。大いに学ぶことができる環境や、日々ご指導して頂いている教職員の皆さんへの感謝の気持ちを忘れず、常に向上心を持って日々精進していきます。

最後になりますが、第19回キャンドルライトフォーディング開催にあたり、御尽力頂いた教職員の方々や、感染症対策等による制限のある中での理解とご協力を頂いた保護者の方々に感謝申し上げます。とても素敵な式典になりました。ありがとうございました。

